

## 株式会社農業情報設計社の事業参入計画の概要

株式会社農業情報設計社は、農業における情報通信技術の利用に係る研究開発と知見の提供に取り組んでおり、これまでに、トラクター等の運転支援アプリの開発、配布・販売を行ってきました。今般、この運転支援アプリに対応するGNSS装置、自動操舵機器(併せて「直進・自動操舵装置」という)の製造・販売を新たに行います。これは、既存のトラクターに取り付けるだけで、トラクターの位置と方向の把握・表示、自動操舵によって、直進運転をアシストする装置です。これにより、目印のない広い圃場でも真っ直ぐ・等間隔に作業することが可能となり、作業の効率化・負担の軽減が図られます。また、圃場内の重複作業や作業漏れによる肥料・農薬散布の無駄・ムラを防止し、資材コストの低減を図ります。

### 【事業参入の概要】

#### 【対象事業】

農業用機械製造事業

#### 【具体的内容】

直進・自動操舵装置の製造・販売

#### 【支援措置】

A-FIVEによる出資

#### 【事業参入の効果】

- ・低価格な「直進・自動操舵装置」の普及
- ・農業者の作業負担や資材コストの低減  
→農業者の所得向上に寄与

### 【対象機械の概要】



設定した軌跡に沿った自動操舵が可能!

ステップ3

#### 【自動操舵機器】

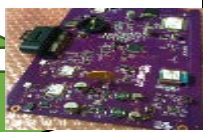
AgriBus-AutoSteer



ステップ2

#### 【GNSS装置】

AgriBus-G+



ステップ1

#### 【運転支援アプリ】

AgriBus-NAVI※既に配布・販売中



- ・運転支援アプリに対応した、既存のトラクターのハンドルに装着するタイプの低価格な自動操舵機器。
- ・手放しでも自動で操舵し、真っ直ぐ・等間隔な走行・作業を行うことが可能。※無人走行ではない。
- ・新たに自動操舵専用のトラクターを購入しなくても、既存の農業機械に取り付けるだけなので、低コストで労働生産性を高めることが可能。

- ・既存のトラクターに搭載し、運転支援アプリをインストールしたスマートフォン等と接続して利用する低価格なGNSS装置。
- ・スマートフォン等に内蔵のGNSSよりも精度の高い位置情報を利用することができる。
- ・経験の浅い農業者であっても、広い圃場で真っ直ぐ・等間隔に作業することが可能。

- ・スマートフォン等にインストールして使用。
- ・トラクター等の現在位置と基準線を画面表示して、圃場内の直進作業をアシストするアプリ。



### 事業参入計画の主な内容

#### 【良質かつ低廉な農業資材の供給】

- 平成33年9月末までに直進・自動操舵装置の累計国内販売台数を計45,000台とする(既存事業者による平成20~29年度の累計出荷台数は16,300台)。

【計画の実施時期】平成30年10月~平成33年9月

#### 【支援措置】

- A-FIVEからの出資により、製造・販売体制を強化し、装置の早期の普及を目指す。